

きょうされん第35回全国大会inふくい 特別企画

一般公開シンポジウム

それぞれのいのちをみつめて

～原発事故がもたらしたもの～

全国に54基ある原発のうち、高速増殖炉「もんじゅ」を含めて15基が福井県の若狭湾に集中しています。福島第一原発の事故は、私たちが極めて危い国に生きているのだということを改めて教えました。一度このような事故が起きれば、私たちは生きる基盤を失い、私たちが脈々とつなげてきた「いのち」の鎖が断ち切られてしまうことを。また、障害のある人を含め社会的に弱い立場の人たちがその犠牲になることを。ここでは、かけがえのない「いのち」を守るという視点で、若い人たちやいろいろな立場の方々と原発事故について考え合っていきます。



とき 2012年9月30日(日) 9:30～11:30

ところ フェニックス・プラザ 1階大ホール

(福井県福井市田原1丁目13-6)

■シンポジスト

藤波 心氏 (タレント)

郡 信子氏 (JDFふくしまデイさぼーとぴーなっつ施設長)

山本 富士夫氏 (福井大学工学部名誉教授)

■コーディネーター

河原 正実氏 (若狭町在住 コラムニスト)

★参加費 1,000円 (大会参加者以外の方の参加費です)

<主催> きょうされん第35回全国大会 in ふくい

連絡先・申し込み きょうされん第35回全国大会 in ふくい実行委員会事務局

〒910-0804 福井市高木2-617 TEL&FAX 0776-89-1233

e-mail: kyosaren_fukui35@yahoo.co.jp



きょうされんは、障害のある人びとが地域で安心して働き、暮らせる社会を実現することをめざしています。